いわき市感染症発生動向調査

令和7年第47週(11月17日~11月23日)

○警報

インフルエンザ

※警報・注意報の基準については、市ホームページ内「医療機関のみなさまへ」をご覧ください。

〇定点把握対象疾患(報告数が多い上位3疾患)

| 順位 | 疾患名 | 定点あたり患者報告数 | | 増減の傾向 |
|----|---------------|------------|-------|-------------|
| | | 今週 | 前週 | (過去2週間との比較) |
| 1 | インフルエンザ | 131.78 | 91.33 | 増加 |
| 2 | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 2.60 | 2.40 | 減少 |
| 3 | 感染性胃腸炎 | 1.40 | 1.00 | 増加 |

※その他の定点把握対象疾患の報告数については、福島県感染症発生動向調査報告(ホームページ内リンクあり)からご確認ください。

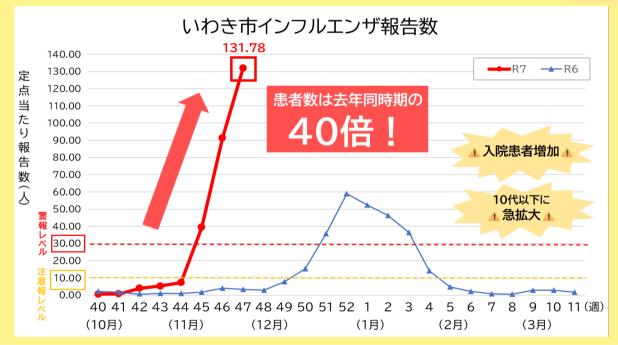
○今週のトピックス

★ インフルエンザ「警報レベル」継続中!

- ◆ 本市では11月から、県内で<mark>突出して、インフルエンザの報告数が多い</mark>状況が続いています。
- ◆ 第47週(11月17日~11月23日)は、報告数が、<mark>過去10年間で最も多く</mark>なりました。
- ◆ 保育園・幼稚園・学校等、**10代以下の若年層**に広がっており、また**入院患者数も増加**しています。
- ◆ 乳幼児や高齢者等では重症化する事がありますので、ワクチン接種や、基本的な感染予防対策が必要です。



【季節性インフル エンザについて】 市ホームページ



感染対策のポイント







正しい予防方法で「かからない」「うつさない」を心がけましょう。 また、普段と体調が異なる場合には登校を控える等、日頃の体調管理に気を付けましょう。